

# 株式会社白光製作所レポート

## 事業概要

- 創立 1965年6月1日
- 資本金 1,000万円
- 従業員数 12人
- 本社・工場 **株式会社白光製作所**  
〒140-0005 東京都品川区広町 1-3-21 TEL03-3491-7502
- 主要事業 産業用 特殊変圧器・ケース入りトランス・スライダック・各種電源装置  
一般市販品には無いご希望の電圧にてトランスを設計・製作致します。



## 株式会社白光製作所の環境理念



代表取締役社長  
清水昭成

当社は、地球環境の継続的な維持と改善により社会的責任を果たすため、企業活動の全てにおいて環境との共生をめざし、持続的に発展可能な社会づくりに貢献していきます。

### ■ 環境方針

当社は、変圧器・電源機器メーカーであることを踏まえ、以下の方針に基づいて環境との共生に取り組みます。

1. 製品の設計・製造および仕入・販売などの事業活動において、省エネルギー活動を積極的に推進します。
2. 環境関連法規とお客様の要求事項を順守し、環境負荷物質の削減を持続的に推進します。
3. 全社員が一致協力し、環境改善に努め、地域社会に貢献します。

## 環境負荷低減活動

### ■ 製品の有害物質削減

#### 1. 鉛フリーはんだへの切り替え

欧州環境規制 RoHS への対応に先立って、平成 14 年より鉛を使用しない『はんだ』への切り替えを実施、顧客要求仕様による製品を除き全ての製品で鉛フリーはんだ化を達成しました。



鉛フリーはんだ

#### 2. 鉛フリーワニスへの切り替え

平成 18 年より自社工場で使用のワニスを、全て鉛フリーワニスへ変更



真空含浸装置



ワニス乾燥器

#### 3. 環境配慮製品の設計

##### □ 省資源設計

ネジの六価クロムメッキを三価クロムメッキへ変更

##### □ 廃棄物の削減 :

産業廃棄物、再資源物の分別を徹底しています。

##### □ エネルギーの削減 :

こまめな消灯、冷暖房温度の調整、電気・暖房燃料・ガソリンなどの節約をしています。

##### □ 紙使用量の削減 :

裏紙使用の推進、縮小コピーの励行、電子化によるペーパーレスの励行を行っています。



ごみの分別容器

## 製品紹介

当社の変圧器はお客様の注文に合わせて設計・製造するため豊富なバリエーション展開が可能です。

### 単相複巻変圧器



入出力電圧、電流に合わせてコアを選択して設計します。  
端子板も用途に合わせて碍子付きなど自在な対応が可能です。

### 三相複巻変圧器



大型のトランスのため設置場所の構造や配線のとりまわしに合わせて取付金具や端子板の形状をアレンジします。  
三相から三相、三相から二相（スコット変圧器）、三相から単相（逆V結線）のように種類が豊富です。

### 屋内据置型変圧器



保護回路などを含む回路とともにケースに入れた商品です。  
お客様のご注文に合わせて設計します。

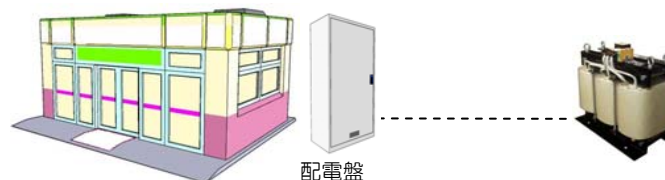
## 株式会社白光製作所の沿革

昭和 40 年 6 月 1 日	港区芝白金三光町 248 にて創業
昭和 42 年 7 月	本社工場移転 品川区西五反田 6-14-1
昭和 45 年 11 月	通商産業局製造免許 小型変圧器製造事業 登録番号 東第 2147 号
昭和 45 年 3 月	西品川に資材倉庫及び社員寮建築
昭和 49 年 7 月	通商産業局製造免許 交流電動機等応用機器類製造事業 登録番号 東第 2875 号
昭和 53 年 5 月	現所在地に、本社工場を新築し移転
昭和 58 年 5 月	本社事務所新築

## 社会の中で

当社の変圧器はさまざまな社会環境の中で電気を供給するために活躍しています。

- 産業、商業施設  
工場、商業施設、公共施設などの配電盤や分電盤の中に設置され、施設内の各部屋に効率よく電気を供給しています。



- 産業機械  
コンピューター設備、各種産業用機械の中に設置され、駆動用電源を供給します。

- 家庭  
海外で炊飯器など日本の電気製品を使うための変圧器です。



平成 14 年 2 月	環境保全のため、捲線使用のハンダを鉛フリーハンダに変更
平成 15 年 12 月	UL1446 絶縁システム取得 Class155(F) File No.E241826
平成 16 年 5 月	環境保全のため、自社工場使用のハンダを全て鉛フリーハンダに変更
平成 18 年 1 月	環境保全のため、自社工場使用のワニス全て鉛フリーワニスに変更
	六価クロムメッキ品を三価クロムメッキ品に変更
平成 18 年 7 月	弊社製造のトランスは、全て RoHS 対応しております。